

試合に関する諸注意

横浜地区高等学校体育連盟テニス専門部

A 選手のマナー

テニス・プレーヤーとして最低限守ってほしいマナーをここに示すので、各自自覚して行動してほしい。

- 1 ; 服装はテニスウェア（県の服装規定に準ずる）。
- 2 ; **試合は連続して行う**こと。ポイントが終了したら直ちに次のポイントを始める。ダブルスでパートナー同士が長く相談することなどないように。失格となることがある。
- 3 ; ラケットやボールをたたきつけたり蹴ったりしない。周囲に不快感を与えるような行動は厳に慎むべきである。
- 4 ; 相手のサービス（特にファースト）が明らかにフォールトした場合などは、ネットの隅に、軽くかけるようにする。ダブルスの場合など、ストレートに強打したりすると、思わぬ事故につながる。
- 5 ; 缶のふたは、各自缶の底などに入れて持ち帰る。**携帯電話などの電源を切る**こと。

B 応援について

拍手だけである。

- 1 ; 特に**イン・プレー中の発声は絶対にやってはいけない**。選手の集中を乱し、場合によってはミス・ジャッジやトラブルの元となる。
- 2 ; イン・プレー中にコートの後ろを通らない。（ファースト・サービスと、セカンド・サービスの間もイン・プレー中である。）これは応援に限らず、選手やボール・パーソンも同じである。
- 3 ; 相手選手をヤジを飛ばしたり罵倒したりすることは、テニス・プレーヤーとして最も恥ずべき行為である。厳に慎むこと。
- 4 ; **コーチングはベンチコーチのみがチェンジコートの間だけ行うことができる。ただし第1ゲームと第2ゲームの間と、タイブレーク中のチェンジコートではベンチに座ることができないので、コーチングもしてはならない。チェンジコートの際のコーチングは1分以内で行うこと。**

C ボール・パーソンについて

ボール・パーソンの役割は、プレーを中断させないように、試合進行を助けることである。以下の点に注意すること。

- 1 ; **素早くボールを拾う**。特にファースト・サービスとセカンド・サービスの間は、プレーを中断させないように速やかに拾う。
- 2 ; 他のコートからのボールを返球する場合、コートを横切らせたりコートの中を通したりしない。ノットレディとなったり、イン・プレー中の場合はレットとなつてプレーを中断させてしまう。
- 3 ; **応援はしてはいけない**。また選手と会話したりタオルを預かったりしてはいけない。